



木々の緑がさわやかな季節になりました。図書室の窓から差し込む日差しもきらきらと輝き、鳥のさえずりも、聞こえてきます。

学校はコロナウィルス感染予防をしながらですが、入学式が行われ、一日おきに登校できるようになりました。そこで、図書室活用のために知っていると便利な、図書の分類方法を紹介します。



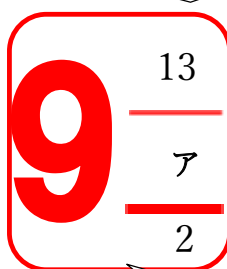
## にほんじっしんぶんるいほう 日本十進分類法

0類	総記	
1類	哲学・宗教	
2類	歴史・伝記・地理	
3類	社会・文化	
4類	自然科学・医学	
5類	工業・技術・家庭	
6類	産業・交通・通信	
7類	芸術・体育・遊び	
8類	言語	
9類	文学	
E	絵本	

これを知っていれば、  
あなたも図書館の達人！



背表紙にある番号が本の内容をあらわします。



← 分類番号 「キュウイチサン」と読みます。

← 図書記号 書いた人の頭文字です。

← 巻冊記号 シリーズや全集などの順番を示します。

図書館では本の住所です。



### ◆学級文庫◆

学級文庫は図書委員が月1回、30冊の本を図書室から教室まで運んでいます。図書室までなかなか来ることができない方は、活用してください。

その学級文庫の本を家に持ち帰る時は、ケース近くにある「学級文庫貸出票」に本の書名と氏名を記入してください。各クラスの図書委員が本の交換の時に、誰が借りている本なのか分からずに困っています。ご協力をお願いします。

### 5月27日は、百人一首の日

1235年に歌人の藤原定家が、小倉山の山荘のふすまに百首の歌を書いたことが由来です。



『百人一首 くもんのまんがおもしろ大事典』 長谷川孝士 監修



この本、読んでみませんか？ (図書委員長 優芽さんおすすめ)

### 『14歳、明日の時間割』 鈴木るりか：著

この本は中学生が書いた本です。色々なことが子供の目線で見、考えたことや感じたことを小説の中で書いています。大人にはわからない悩みも書いてあります。皆さんも勉強や部活、人間関係などで悩むことがあると思います。この本を読むと、みんな同じような悩みを抱えているのだと共感し、安心できると思います。物語が身近に思えるので、ぜひ読んでください。